

# 第16回みえ歯ートネット研修会のご案内

主 催 三重県・三重県歯科医師会  
日 時 令和8年2月15日(日)午後2時~4時  
参加方法 ◎Web受講 ※Zoomウェビナーを使用  
◎会場受講 (会場:三重県歯科医師会館 津市桜橋2丁目120-2)  
参 加 費 無料

演 題 「障害者における摂食嚥下機能障害 一事例と対応を通した検討ー」

講 師 日本心身障害児協会 島田療育センター 歯科診療科 科長

公益)日本障害者歯科学会 理事(障害者高齢化対策担当) 稲田 穣

障害を有する方々の摂食嚥下機能障害は、単なる口腔機能の問題ではなく、全身の協調性、姿勢保持、感覚統合、栄養状態、生活環境などが複雑に関与する多因子的障害である。嚥下は呼吸と運動、意識と反射が精緻に統合された行為であり、その破綻は栄養摂取や呼吸管理、生活の質に直結する。したがって、摂食嚥下機能の理解は、障害者の生活全体を支えるうえで極めて重要である。

本講演では、まず摂食嚥下の基本構造と機能的要素を整理し、支援の基礎となる会合・生理学的視点を共有する。次に、当方で経験した複数の症例を提示し、改善が得られた例と困難を伴った例を比較しながら、障害特性、介入時期、姿勢・口腔機能の調整など、臨床現場での対応を具体的に考察する。

さらに、在宅での摂食嚥下支援にも焦点を当てたい。小児では医療的ケア児に対する吸引や胃瘻管理などの課題があり、医科・歯科・リハビリの連携が生活の質を左右する。一方、高齢障害者では意思決定支援やACP(Advance Care Planning)の中で、歯科がどのように関わるかが問われている。これらの経験を通じ、ライフステージを通した摂食嚥下支援の実際と今後の方針性を考えたい。

【講師紹介】稻田 穣 (いなだ みのる)

社会福祉法人日本心身障害児協会 島田療育センター 医務部歯科診療科長

日本障害者歯科学会 理事 障害者高齢化対策担当

日本障害者歯科学会 専門医指導医 認定医指導医

兼務: 東京医科歯科大学歯学部附属病院スペシャルケア外来 講師(障害者歯科)

1992年4月 東京医科歯科大学(現 東京科学大学)歯学部卒業、障害者歯科入局 同大学院入学

1996年3月 大学院卒業 学位取得(博士:歯学)

1996年4月~1998年8月 東京医科歯科大学歯学部附属病院障害者歯科治療部医員

1998年9月~平成2006年10月 同大学障害者歯科学講座助手

2007年10月~島田療育センター医務部入局 平成2008年9月より現職

専門領域: 障害者歯科、摂食嚥下、小児歯科

編著: 発達障害や身体障害のある子どもへの摂食嚥下サポート(2024 中央法規)

申込方法等 ◎Web受講の場合

必ず期日までに、下記URLまたは二次元コードから  
お申込みください。

URL <https://forms.gle/1h8HxupVJJ2NZiNAA>

登録されたメールアドレス宛、12月中旬に

視聴方法等の詳細をご連絡いたします。

◎会場受講の場合 <定員: 150名>

必ず期日までに、下記、参加申込書にてお申込みください。

※先着順(定員を超える場合は、受講できない場合に限り連絡をいたします。)

申込締切 令和8年1月23日(金)

※感染症の流行や悪天候等により、やむなく中止となる場合は、当日の午前9時までに三重県歯科医師会HPに掲載します。

第16回みえ歯ートネット研修会 参加申込書 (会場受講用)

所属		電話	-	-
氏名	ふりがな( )	職種		

